



木田隆子氏 特別セミナー

ジャパンデザインの現在地

—— ミラノ、コペンハーゲン、万博に見る
世界の動向と日本のデザイン ——



©HIRONORI TSUKUE

豊富な森林資源と伝統的な技術に支えられる日本の家具・木工産業。このような産業においても、海外輸出は企業の成長や地域ブランドの価値向上に寄与する一方で、家具は輸送・梱包、価格設定、マーケティングなど多くの課題を伴い、継続的に取り組める事業者はまだ限られている。では、今、世界のインテリア市場ではどのようなデザインや哲学が注目されているのだろうか？

本セミナーでは、Milano Saloneや3 Days of Designなどの国際見本市を中心に、世界各地のトレンド発信地で活動されているデザインジャーナリストの木田隆子氏をお招きし、ジャパンデザインの「現在地」を問い直す。日本のものづくりやデザインに新たな視点を加え、海外市場から再評価・注目されるメーカーや産地の形成、ブランド力の向上を後押しするヒントを探ります。



2025年9月19日(金) 15:00～17:00



ハイブリッド（会場+Zoom）
旭川デザインセンター2F



無料



お申込み（※切 9月17日(水)17:00）

WWW.JETRO.GO.JP/CUSTOMER/ACT?ACTID=B0075188F



共催：旭川デザインセンター

後援（予定を含む）：旭川市、東川町、大川市、佐賀県



REGISTER NOW

JETRO

City of Design
ASAHIKAWA



お問合せ：ジェトロ北海道（担当 降旗）
011-261-7434 / SAP@JETRO.GO.JP



プログラム



14:30	受付開始
15:00	開会
15:00 - 15:05	主催者挨拶 (ジェトロ北海道所長 相馬巳貴子)
15:05 - 15:10	来賓のご挨拶 (旭川家具工業協同組合 藤田哲也理事長)
15:10 - 16:10	【第1部】 インテリアデザインの最新トレンド
16:20 - 16:55	【第2部】 世界で闘う日本企業のマーケティング
17:00	閉会
17:00 - 17:30	交流会



講師紹介

木田隆子 Ryuko Kida

デザインジャーナリスト / エディトリアルディレクター。

『Pen』（旧阪急コミュニケーションズ、現・CEメディアハウス）編集長を経て、2005年12月より『エル・デコ』日本版（ハースト婦人画報社）編集長に就任。2014年7月からは同誌のブランドディレクターを務め、2025年に独立。ミラノ、コペンハーゲン、パリ、マイアミ、上海など、世界各地のデザインフェアでの取材やインタビュー経験を通じて、現在進行形で展開される、グローバルデザインの変化を読み解いてきた。また、豊かな国際ネットワークを活かし、日本のデザインやライフスタイルを海外へ紹介する活動にも取り組む。これまでに、JC（ジャパン クリエイティブ）のボードメンバー、ジャパンブランドの審査員を歴任。日本の伝統工芸 / 伝統産業や先端技術と、世界のデザイナーとの協働プロジェクトにも関わり、多角的な視点でデザインと向き合ってきた。

©HIRONORI TSUKUE



City of Design
ASAHIKAWA



JETRO